

「気づきをうながす食育計画」から「連携を深める食育計画」へ

食育推進計画は、食育推進に関する基本的な方針や目標について定め、施策を総合的かつ計画的に推進することを目的としています。

第3次大和市食育推進計画では、食環境の変化の中で明らかになった課題を踏まえ、基本目標を達成するために、新たな観点や視点を取り入れた7つの施策を展開します。

〔食をめぐる課題〕

- ・食に関する価値観や暮らしのあり方が多様化し、健全な食生活を実践することが困難
- ・共食の減少や朝食の欠食、野菜摂取量の不足などが市民意識調査で明らかに
- ・持続可能な食を支えるため、地産地消や食品ロス削減、伝統的な食文化の継承も課題
- ・健康寿命の延伸と健康格差縮小のため、生活習慣病の予防や若い女性のやせ改善、高齢者の低栄養予防など、切れ目のない取組が必要

Column 各施策に係る取組をコラムで紹介

Column 1 離乳食から始まる、持続可能な食育

Column 2 図書と給食

Column 3 魔法の言葉と接し方でステキな変化起きるかも

Column 4 つくる喜び。ひろがる取組み。

Column 5 やまと食の応援団－広がる取組－

Column 6 新鮮野菜と津久井在来大豆

Column 7 大和市で最も重いごみ＝生ごみ

Column 8 和食の日

Column 9 「細い」じゃなくて、「動ける」カラダ。

施策

5



SiRiUS Select
大和市文化芸術振興局シリウス

大和市立図書館司書 × 市管理栄養士 おすすめの「食育の本」

各施策に関する食育の本を掲載しています。その中の一部をご紹介します。

施策 給食がますます好きになる

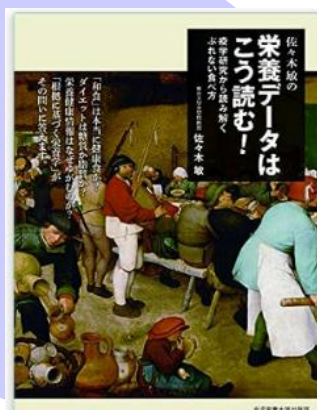
2



著者：櫻井敦子／絵 堤ちはる／監修 少年写真新聞社

施策 「栄養」にちょっと詳しくなる

7



著者：佐々木敏／著 女子栄養大学出版部



概要版

Plan to promote "shokuiku" of Yamato city the third

第3次大和市食育推進計画

連携を深め、次の世代へつなげる食育を目指して

〔SDG s の観点〕

持続可能な食を支える食育の推進
食育と関連が深い9つの目標達成に寄与することを念頭に置きながら、SDG s の理念に沿って取組を進めます

〔横断的な視点〕

デジタル化に対応した食育の推進
デジタル化に対応した食育を積極的に取り入れることで、より効果的な情報発信を目指します

第3次大和市食育推進計画 概要版 令和7年度～令和11年度

令和7年5月発行

発行・編集 大和市健康・スポーツ部健康づくり推進課

242-8601神奈川県大和市鶴間1-31-7 大和市保健福祉センター別館3階

TEL046-260-5804 Fax 046-260-1350



第3次大和市食育推進計画

以下のように目標値を設定して取り組みます(一部抜粋)。

施策展開	施策のねらい	主な評価指標	現状値 (R5)	目標値 (R11)
施策1 家庭における食育の推進 	01 家庭における食育を支援する	朝食を家族と一緒にとる市民（幼児）の割合 新	91.1%	94.0%
	02 家庭における健康づくりを支援する	朝食をほぼ毎日食べている市民の割合 ①3歳6 か月 ②小学5年生 ③中学2年生 ④成人	①91.1% ②77.4% ③74.6% ④74.6%	①100 % ②85.0% ③85.0% ④80.0%
	03 食物アレルギーへの理解を進め、家庭における食の安全を推進する	食品の安全性に関する知識がある市民の割合	54.9%	70.0%
施策2 学校、保育所等における食育の推進 	01 授業等における指導を充実させ、体験の機会を増やす	食に関する指導の回数（年間授業数）	112回	242回
	02 学校給食を活用して食育を進める ※学校とは、大和市立小中学校を指します	栄養教諭・栄養士による地場産物に係る食に関する指導の平均取り組み回数（各校あたり） 新	—	月12回以上
	03 保育所等における食育を進める	学校・公立保育所給食において地場産物を使用している割合 ①学校給食 ②公立保育所給食	①39.6% ②9.8%	①39.6%以上 ②9.8%以上
	04 食物アレルギーへの理解と安全な給食提供を進める	学校・公立保育所給食において国産食材を使用している割合 ①学校給食 ②公立保育所給食 新	①91.0% ②72.5%	①91.0%以上 ②72.5%以上
	01 地域の担い手との連携を進める	食物アレルギー研修参加者の理解度 ①小中学校 ②保育所	①100% ②100%	①100% ②100%
施策3 地域における食育の推進 	02 食育推進のための意識啓発を進める	食育の推進に関わるボランティアの人数	181人	維持
	03 食品の安全性や栄養等に関する情報を提供する	塩分を摂りすぎないようにするために取り組んでいることがある市民の割合 新	79.5%	80.0%
		食料品選択にあたって安全性を重視する市民の割合	52.1%	80.0%
施策4 多様な関係者と取り組む食育の推進	01 食に関する意識啓発と食育を進める	十分な量の野菜を食べている市民の割合	39.7%	43.0%
	02 健康的な食環境づくりを支援する	ふだん誰かと一緒に食事をとる市民の割合	75.4%	80.0%
		やまと食の応援団に登録している飲食店の数	101店	100店
施策5 地産地消や食を取り巻く環境に配慮した取り組み 	01 地産地消を進める	食料品を選ぶときに、地場産物を重視する市民の割合	14.0%	20.0%
	02 食品ロスの削減につながる食育を進める	食品ロス削減のために取り組んでいる市民の割合 新	89.5%	96.0%以上
施策6 食文化の継承に向けた食育の推進 	01 地域の行事食や伝統的な食事を知る	学校、保育所給食における行事食の提供回数 ①小中学校 ②公立保育所	①9回 ②11回	①9回 ②11回
	02 食文化への興味を引きだし、担い手を育成する	郷土料理や伝統料理を月一回以上食べる市民の割合 新	9.5%	15.5%
	03 外国の食文化にふれる	食品の選択や調理に関して、行事食や伝統食についての知識を身につけたいと考えている市民の割合	8.2%	14.0%
	施策7 健康寿命の延伸につながる食育の推進 	01 生活習慣病等の予防・改善を進める	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	32.5%
02 シニア世代の食生活改善を進める		65歳以上で低栄養状態のおそれのある市民の割合	1.3%	1.0%
03 若い世代の食生活改善を進める		若い女性のやせのリスクを知っている者の割合 新	79.9%	82.9%

基本理念

食を通じた心身の健康増進と豊かな人間形成